会 員 各 位

一般社団法人 愛知県建設業協会 専務理事 大 西 克 義

「明治改修着工 130 周年記念シンポジウム」 ~デ・レイケと輪中人と、私たち~開催ご案内について

標記につきまして、このたび、国土交通省中部地方整備局木曽川下流河川事務所より木曽三川における「明治改修着工 130 周年記念シンポジウム」が別紙のとおり開催される旨、周知依頼がありましたので、是非ご聴講くださいますようご案内申し上げます。

以 上







私たちは、木曽・長良・揖斐の三川を"木曽三川"と呼んでいますが、江戸時代までは、いくつもの河川が 乱流しており、輪中によって集落を守っていました。



明治時代になると、その乱流を制するため、ヨハニス・デ・レイケが現在の木曽三川となるよう計画しましたが、

河川改修を進めるうえでは、地元の協力・犠牲など様々な経緯がありました。

いつから"木曽三川"と呼ばれるようになったのか、明治改修の歴史を学ぶことからその答えを考えます。

~明治改修着工130周年記念シンポジウム~

デ・レイケと輪中人と、私たち

2017年 11月 4日[土]

12:30(受付開始) 13:00~15:00

場 所 海津市文化センター

〒503-0654 岐阜県海津市海津町高須585-1 TEL: 0584-53-3011



このシンポジウムは、 「土木学会CPDプログラム」 として認定されています。

開催内容

- 1 オープニングアトラクション 出演:かいづっち合唱団
- ② みんなで語ろう木曽三川130年 〜明治改修で活躍した人々〜

語り手: 丸山 幸太郎 氏(岐阜女子大学地域文化研究所所長) 久保田 稔 氏(NPO法人木曽川文化研究会) なみ 悟郎 氏(市民創作劇演出家)

行:飯野 光則(木曽川下流河川事務所長)

- 3 市民創作劇「三川分流物語」~デ・レーケと輪中人~ ※特別短縮版
- **4** 特別展示「デ・レイケが描いた明治改修計画平面図」 ※木曽川文庫所蔵絵図
- **5** パネル展示 I「木曽三川と祭り」 ~世界ユネスコ無形文化遺産登録の祭りを中心に~
- 6 パネル展示Ⅱ「ヨハネス・デ・レイケと上林 好之」
- ☞ 物産販売 海津市のオリジナルグッズや特産品の販売

会場のご案内



 $ar{f A}\simm{f O}$ は当日ご利用いただける駐車場です。詳しくは下記をご参照ください。

住所|海津市文化センター

岐阜県海津市海津町高須585-1

アクセス

電車をご利用の場合

JR大垣駅より大垣駅前(バス) 海津市役所行で海津市役所下車 徒歩5分

駐車場のご案内







